Creative Enzymes®

組織カリクレイン

Cat. No. EXWM-4129

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	トリプシンによる活性化によって組織プロカリクレインから形成されます。ペプチダーゼファミリーS1（トリプシンファミリー）に属します。ラットやマウスに関しては、多くの組織カリクレイン関連配列が報告されていますが、他の哺乳類には存在するものが少ないようです。分離されて基質でテストされたものは少なく、マウスγ-レニン（EC 3.4.21.54）、下顎腺プロテイナーゼA、上皮成長因子結合タンパク質、神□成長因子γサブユニット、ラットトニン、下顎腺プロテイナーゼAおよびB、T-キニノゲナーゼ、カリクレインk7およびk8、ヒト前立腺特異的抗原（γ-セミノプロテイン）などが含まれます。
別名	腺性カリクレイン; 膵臓カリクレイン; 下顎カリクレイン; 上顎カリクレイン; 腎臓カリクレイン; 尿カリクレイン; カリクレイン; 唾液カリクレイン; キニノゲニン; キニノゲナーゼ; カリクレイン; グルモリン; パドレアチン; パドゥチン; カリジノゲナーゼ; ブラジキニンゲナーゼ; デポット・パドゥチン; ウロカリクレイン; ディルミナルD; オノクレインP

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.21.35
CAS登□番号	389069-73-2
反□	小分子基質におけるArg┼結合の選□的切断。キニノゲンからカリジン（リジル-ブラジキニン）を放出するための高度に選□的な作用は、Met┼またはLeu┼の加水分解を伴います。ラット酵素は、自己由来のキニノゲンからブラジキニンを直接放出する点で異常であり、2つのArg┼結合で切断を行います。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。お客□の仕□に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。